

天然床材について知って頂きたいこと

天然床材は、吸水性や断熱性が高く、冬温かく夏涼しいといった天然素材ならではの気持ち良さがありますが、天然素材であるがゆえに同じ種類の材料でもそれぞれに個性があり、収穫時、収穫場所、天候などで微妙に色合いや性質のバラツキがあり、伸縮性なども異なります。施工前にこうした天然素材の長所や短所をご理解の上、適切な施工をお願いいたします。

伸縮について

水分を含むと藤・竹・ココヤシは伸び、麻は縮みます。乾燥するとその逆の現象が起きます。床暖房や空調など過度の乾燥をさせるとの素材も縮む傾向があります。防縮加工された商品であっても、伸縮率は軽減されますが寸法は変化します。



耐水性について

天然床材は水のかかる場所では使用できません。特に脱衣室に使用の場合、出入口は足拭きマット等を敷いて、水きりスペースをできるだけ大きく取ってください。



ソリや伸縮について

天然床材は寸法変化に伴って、ソリが発生します。湿気の影響によるタイルの形状変化を防ぐため、施工前は箱からタイルを取り出して、裏向けに積み上げ、現場の環境によくなじませてから施工を開始してください。



カビについて

常に濡れた状態にしておくとカビが発生します。日常、通風や換気および清掃を行い、カビが発生しないようお手入れしてください。



ニオイについて

天然床材の中には素材固有のニオイや、裏打ち材のニオイがするものがありますが、人体への影響はありません。時間と共にニオイは薄れていきます。



ビラ割れ・ビラ浮き・ササクレについて

藤・竹タイルは乾燥しすぎるとビラ割れ・ササクレが生じやすくなります。又、表面を固い物、重い物で引きずると、ビラ割れやササクレを起こし、ケガをする場合がありますご注意ください。



暖房設置場所での使用について

床暖房使用場所や空調を使用する場所では、極度に乾燥し収縮しますので、加湿機などで、湿気を与えてください。



色あせ・変色について

日の当たる場所では紫外線の影響を受け、色あせたり、変色したりします。また、タイルの伸縮にも影響を与えます。カーテンなどで直射日光を遮ってください。



色目の違いについて

天候・収穫時期・収穫場所によって、材料の色目に多少バラツキがあります。大きく分けて3〜5種類のロットがあります。

厚みについて

天然素材の手づくり商品の為、バラツキがありますので、厚みは一定になりません。

藤・竹素材について

表面ほうろう質の欠けについて

藤ビラのほうろう質が部分的に欠けがある場合があります。



節取り跡について

藤の表面には、20〜30cm毎に必ず白い斑点状の物があります。これは枝やトゲを削り取った節の部分です。(傷ではありません。)



藤・竹ビラの色ムラについて

黒色・緑色に変色した藤・竹が部分的に混ざっていますが、これは藤や竹が育成中に風やその他の原因で茎表面に傷がつき、その部分が太陽光線で焼けて変色したものです。

表面の隙間について

天然素材の為、材質に硬軟の特性がありますのでビラ巾は一定にはなりません。その為、表面に隙間が生じます。



タイルの切り口(ビラ方向)について

タイルの切り口は、所定寸法仕上げの為、ビラ巾は途中カットで細くなっている場合があります。



藤・竹むしろの表面材の方向について

藤・竹むしろのビラは同一方向に流れていますので、飛んだり跳ねたりすると、滑って転ぶ危険がありますのでご注意ください。



サイザル麻・ココヤシ素材について

糸(繊維)について

サイザル麻、ココヤシは繊維質が粗く、太細・長短のバラツキがあります。ココヤシの場合、手作業にて糸を紡ぎますので、糸の太さが一定ではなく撚りムラ、ケバが発生します。また糸のつなぎは表面に現れる場合があります。

ジョイント(目合わせ)について

ジョイント施工(2枚数以上)の場合、正確に織目を合わせることは出来ません。



防縮加工品について

防縮加工品は、若干表面が硬く仕上がります。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。ケバも同様に最初のうちは硬いので、気になる方はスリッパ等を着用してください。



ご注意していただきたいこと

販売の条件について

天然素材の性質上の問題、誤った場所での使用、施工方法、メンテナンスなどからくる傷害又は損害については当社は責任を負いかねます。カタログの注意事項をよくお読みになり、商品の性質・欠点をご理解の上でご利用ください。施工後の苦情・返品・交換には応じられませんのでご注意ください。極端な色柄・サイズ・段差・傷などの不具合がございましたら、必ず施工前にお申し出ください。

現場出張について

当社では現場出張は行っておりません。ご発注前に電話またはFAXを頂ければ、詳しくご説明致します。施工方法及びご使用上の注意は、カタログに明記していますので、必ずお読み頂きますようお願い致します。

